

# 応援歌

## A 錦江湾頭

江崎準縄 作詞

- 1 錦江湾頭風香り  
残月白き朝まだき  
一人目覚めて大榎  
神さびたてり南の峰  
梢かすめて天らいの  
声渡るなり大空に

- 2 水撃ここに三千里  
海路は未だつきざれど  
秀麗の地は秋津島  
わけてもや我桜岳の  
雄姿と共に商高の  
健児のおもい高さかな

## B 星影遠く

星影遠くまたく頃も  
汗と血潮にまみれてつみし  
選手の腕に鬼神はこもり  
今しも輝く紫の旗  
高鳴る血潮をほとぼしりもて  
ああ幸多き若人の胸  
久遠の理想を表にかざし  
栄えゆく古き歴史を誇らずや

## C 北斗輝く

- 1 北斗輝く天下の下  
悲憤の涙にむせびつつ  
大地に誓う若人の  
けんこんの魂血はたぎつ  
しょうたんしふくの時去りて  
覇気におののき胸は鳴る  
いや高さ望みも今ぞ果さなん  
望みも今ぞ果さなん  
盛んなるかな我が選手（くり返し）

- 2 霸王の誇り若人の  
鹿商健児の意気高く  
我等は勝てあゝ勝てり  
勝利に燃える我が生命  
薩摩隼人の雄叫びに  
空は轟き地はゆりて  
いや高さ優勝のときの声あげん  
優勝の関の声あげん  
盛んなるかな我が選手（くり返し）